

2026 年度 船井情報科学振興財団 大学院（博士号取得）留学応募要項

【大学院（博士号取得）留学応募概要】

海外の大学院に留学し、学位取得を目指す日本人学生に対して、奨学金を支給することにより、若手人材を育成し、もってわが国の科学技術分野の発展に寄与することを目的とする。

【応募資格】

情報科学、情報技術分野を中心に広く理工系分野、生命科学分野、および、経済・経営分野において、海外の研究大学の大学院に Ph.D.取得を目指して留学する者。日本国籍を有する又は日本への永住が許可されていることを条件とする。

【募集人数】

理工系分野を中心とし、生命科学、経済・経営分野を合わせて 15 名程度とする。
(昨年度の留学先実績：アメリカ 9 名、イギリス 1 名、スイス 2 名、ドイツ 1 名)

【支援期間】

原則 2 年間（ただしイギリスについては原則 3 年）。

【支援内容】

以下の項目を支援する。※

- ① 生活費：36,000 米ドル/年
- ② 授業料：一部負担（上限 \$ 14,000/年）
- ③ 医療保険費：全額

※派遣先大学の事情により調整の可能性あり。

【必要書類】

- ① 学修計画・学位取得後の進路（マイページの応募画面から PDF ファイルをアップロード。）
- ② 評価書 3 通（和文あるいは英文。本評価書は海外大学院に合格しうるかどうかを判断するための重要な資料となる。志望留学先へ出願する際の推薦書に同等の内容が記述されることを想定して審査するので、応募者の活動を具体的に記述できる方、応募者の能力、人柄等を知る方に評価を依頼することを推奨する。）
- ③ 成績証明書（大学入学後から申請時までのものを 1 つのファイルにまとめ、マイページの応募画面から PDF ファイルをアップロード。ファイルは 1 つしかアップロードできません。）
- ④ 日本に永住を許可されている外国籍の方は「在留カード」又は「特別永住者証明書」のコピー（マイページの応募画面から PDF ファイルをアップロード。）

※応募書類は受賞の有無にかかわらず返却致しません。

【応募方法】

下の応募フォームよりマイページ登録し、必要事項を入力して②の書類を評価者へアップロード依頼、①③④はPDF ファイルでアップロードして下さい。

なお、二回目以降サインインする際は、WEB サイトの上部ヘッダー右側「ログイン」からお入り下さい。

【応募期間】

2025 年 6 月 1 日（日）～2025 年 9 月 30 日（火）23:59（期間内のみ応募可能）

※締切直前はアクセスが集中し、データのアップロード等の入力作業がスムーズに行えない場合がありますので、余裕を持ってご応募下さい。

【選考方法】

選考は本財団の奨学事業選考委員会で書類選考(2025 年 10 月 19 日)を行い、その合格者に対して面接選考(2025 年 10 月 26 日)を行う。

その結果に基づいて、理事長が選考内定者を決定する。

選考の結果は個別に E-mail で通知する。

【奨学金支援の決定について】

選考内定者が、志望留学先大学の大学院に留学が決定し、褒賞式において証書が手交されたときをもって、Funai Overseas Scholarship の支援決定とする。

一方、志望留学先大学に留学が実現しなかった場合には、選考内定を取り消す。

【奨学生の義務】

- ① 留学中は財団の求めに応じて、定期的に留学進捗状況の報告書を提出すること。
- ② 留学中は財団の求めに応じて、定期的に成績証明書等、学業成績表を提出すること。
- ③ 学位取得後には留学期間中の活動及び本留学で学んだ学問の内容等に関する報告書を提出すること。
- ④ 奨学生の資格を決定し、授与する褒賞式に出席すること。
- ⑤ 財団が主催する交流会に原則参加すること。

【褒賞式】2026 年 5 月 23 日

【その他】

- ① 本財団から奨学金の支給を受けている期間中、他財団等からの同様の留学支援を趣旨とした資金援助は原則として受けられない。ただし JASSO（特別枠を除く）または KDDI 奨学金のいずれかとの同時受給は認める。
- ② 本財団での面接のために必要な交通費は、実費あるいは一定額（首都圏近郊の場合）支給する。
- ③ 応募者が応募申請書の志望留学先大学院に記載した以外の大学院に出願する場合には、必ず事前に財団の許可をとること。

【応募についての問い合わせ】

info@funaifoundation.jp にお問い合わせ下さい。